こんにちは、山県さくらです!

「山県市名山めぐり事業」のイメージキャラクター、山県さくらです。

市公式HPで3月23日から公開しているマンガ「山県さくら物語」、

皆さんはもう読んでいただけましたか?

[山県さくら物語]は、名山めぐり事業の三名山にちなんだ3作品を公開していて、

三名山や、山が育んできた自然、文化などの魅力を紹介しています。

8月号の特集は、山の日にちなんで、「山県さくら物語」に登場するスポットを中心に、

山県の魅力をさくらがご案内します。

市民の皆さんは、山県の魅力を再発見。

市外の皆さんは山県のファンに…。

マンガやこの記事をきっかけにそうなってくれたら嬉しいです♪ それでは、「山県さくら物語」の聖地巡礼(※)の旅に、出発です!

自然観察指導員である父の影響で、幼い頃から地元の 「舟伏山」で登山を楽しんでいます。

誕生日の4月14日に [イワザクラ] が咲いているかどう かでその年の運勢を占うのが趣味です。

山県市の自然の魅力を、もっと多くの人に知ってもら いたいと思って自然観察指導員を目指して勉強し、平 成28年1月に自然観察指導員になりました!

- ●名 前 山県さくら
- ●住 所 山県市神崎
- ●性別 女性
- ●身 長 160cm
- ●血液型 ○型
- ●誕生日 4月14日

家族も一緒に連れて行きたいと思うところば描くまで知らなかったことも多く、ぜひまた を心がけてデザ れないところもあるので、 一み渡る川や、 県で生まれ育ちましたが、この 県さくらは、 さくらち いたので、 深緑など、 インしました。 伝わると嬉し がただただ可愛くなる やか ぜひ実際に見に マンガでは伝え 明 今回

ガ



マンガ・イラストレーター mieri さん

(※)聖地巡礼:特にマンガやアニメ、小説などの愛好者の間で使われる、 作品の舞台となったスポットなどを巡る舞台探訪のことを例えた表現 表紙~P6と、P27~裏表紙までがフルカラー 特集号に、その間のP7~P26がお知らせ版 になっているので、お好みで分離して活用 してくださいね。 表紙~P6



P27~裏表紙 特集号

聖地巡礼、その前に!

山県市名山めぐりってなに?

山県市は、濃尾平野の北端から美濃山地に位置しており、数百メートルから千メートル程度の軽登山に最適な山が多く存在しています。

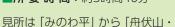
山県市名山めぐり事業は、こうした山の中から「舟伏山」「釜ヶ谷山」「相戸岳」の3つの山を「三名山」としてPRし、それぞれの山頂にある山県さくらの看板すべてと記念写真を撮影した人に、認定証と記念品を進呈する事業です。

ぜひ、山頂のさくらに会いに行き、認定証と記念品を手に入れてく ださい。





■標 高: 1040.3m ■ルート距離: 約6.74km ■所 要 時 間: 約5時間40分



小舟伏山」の間で、この山の人気を不動のものとしたイワザクラをはじめ、バイケイソウ、カタクリの群生地などが登山者の目を楽しませてくれます。

山頂からは能郷白山、恵那山や岐阜市内の金華山などが 一望できます。

相戸岳 山頂から360度のパノラマを楽しもう!

■標 高:671.7m ■ルート距離:約4.8km ■所 要 時 間:約3時間30分

地元の集落の名前をとって相戸岳

と呼ばれています。半日で周遊できる低山でありながら 展望が良く、高賀三山をはじめ、舟伏山や伊吹山、天王 山、恵那山などの素晴らしい展望が得られる山です。ま た急登とアップダウンのある尾根歩き、険しい岩場など 変化のある山歩きが楽しめます。

釜ヶ谷山 神秘的な山で、歴史的ロマンを満喫!

■標 高: 696m ■ルート距離: 約5.5km ■所 要 時 間: 約4時間

伊自良地域の西北端に位置する

釜ヶ谷山は、お釜を伏せたような丸みを帯びた山です。 伊自良地域を縦断し、岐阜市に入る伊自良川の源流もあります。釜ヶ谷山は甘南美寺との関わりが深く、僧たちが修行をした行者岩や33か所あると言われる石仏が目をひきます。



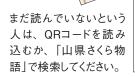
聖地巡礼、その前に!

「山県さくら物語」はどんなおはなし?

「山県さくら物語」は、三名山とその周辺のスポットを、さくらや さまざまなキャラクターが紹介するマンガです。

制作は、さくらをデザインした市内出身のイラストレーター、mieriさんが担当。可愛らしいキャラクターやくすりと笑える小ネタも満載で、楽しく読み進められます。また、一部の話で実在の人物が登場するのも「山県さくら物語」ならではです。

現在「さくらと舟伏山」「相戸岳の夏休み」「釜ヶ谷の恋人」の3作品を公開しており、今後続編の制作も予定しています。





さくらイチオシ! 舟伏山とイワザクラ



「花の山」としても親しまれる舟伏 山。舟伏山に咲く花の中でも、イ ワザクラは準絶滅危惧にも指定さ れている貴重な花で、岩間に咲く 可憐な花を見ることができます。

さくらイチオシ! リーンプラザみやま

グリーンプラザみやまは、清流神崎川沿いにある、コテー ジ村とキャンプ場からなる宿泊型のアウトドア施設です。 コテージ村にはそれぞれ間取りの異なる8棟のコテージ が、キャンプ場にはロッジやバンガローと、バーベキュー ハウスなどがあり、自然を満喫しながらゆったりとした時 間を過ごせます。





さくらと舟伏山

あらすじ

さくらは、自分の誕生日(4月14日)に舟伏山 のイワザクラが咲いているかどうかでその年 の運勢を占っている。

自然観察指導員仲間が自然観察会を開くこと を知ったさくらは……



自然を満喫できる スポットがいっぱい

花の山」舟伏山周辺は

四国、九州の一部でしか見られない、 はイカリソウ、ヒトリシズカ、ニリ とても貴重な花です。 ザクラも舟伏山以外では紀伊半島や く「花の山」。さくらが大好きなイワ ンソウ、カタクリなど多くの花が咲 市の北西部にある舟伏山は、

れるからかもしれません。 花が、皆さんに春の訪れを告げてく 理由のほかに、こうしたたくさんの だけではありません。 部からの近さや登りやすいといった の登山客が訪れます。 然を満喫できる場所がたくさんあり 舟伏山には、 かし、舟伏山の魅力は登山や花 毎年春を中心に多く これは、 周辺には、

舟伏せの里へおんせぇよぉ~」で

さくらイチオシ!

舟伏の里へおんせぇよぉ~

舟伏山の麓、神崎にある旧北山小学校(現北山交流センター) を活用した農家レストラン。

地元の野菜、山菜を使っておばあちゃんが作った素朴な料理 を堪能してください。











さくらイチオシ!





節ごとに姿を変えていく自然を観

などを楽しめると思います。 察してみると、もっと登山や散策

また、不思議だったり気になっ









円原の伏流水の魅力は、岩間からこんこんと湧き出る水 の美しさ。白い岩と緑の苔が、水の青さを一層引き立てます。 また、夏の朝には、気象条件によって川霧に覆われた幻 想的な景色を見ることができます。

も山県の自然を堪能できます。

さくらが育った地域を、

ぜひ巡

登場しました! 自然観察指導員

秋と季節ごとにさまざまな植物が る。名前を覚えるだけでなく、 が出て、 舟伏山は春が有名ですが、 花が咲き誇っています。 葉が伸びて、 花を咲かせ 春夏 季 芽

てみてください。

山口 晋一さん

ただき、 地元の 堪能して、 ま」では満天の星空の下で山の夜を 秘に癒され、 た2日間をたどり、 植物を楽しむ マンガでさくらや登場人物が過ご 人と交流しながら山の幸を 「円原の伏流水」で自然の神 翌日に舟伏山で四季折々 「グリーンプラザみや 泊まりがけで

調べる前に想像してみてください。

今まで以上にいろいろ

たりする現象があれば、

ネットで

なものが見えてきますよ。

相戸岳

乾地区にそびえる相戸岳は、三名山の中で最も低く、気 軽に登れる山でありながら、頂上からの眺めは三名山の中 でも特におすすめです。







あらすじ

さくらは、市内施設でお手伝いをしていたと きに、気になる名前の男の子と出会い、ある ことを思いつく……

ふれあいバザー<u>ル</u>



地元の新鮮な農産物を購入 できるふれあいバザールで は、隣接する食事処で手打ち そばや桑の木豆を使った料理 も味わえます。







お菓子やアイスなど新しく考案し

た商品も取りそろえています。

相戸岳などに遊びに来たときに ぜひお立ち寄りください

す。また、この地域ならではの食 材を気軽に楽しんでもらおうと、

美山観光やな

夏が過ぎて鮎が川を下るところを、やな場 で捕らえます。

武儀川を眺めながら美味しい鮎に舌鼓。天 然に近い鮎は、塩焼きをはじめ刺身、田楽、 甘露煮などで楽しめる旬の味わいです。

登場しました 使ったおこわなどを提供していま

ルでは野菜の直売 のほか、昔から地 ふれあいバザー

そばや桑の木豆を 域で作られていた

ふれあいバザール 恩田 澄香 一さん

楽しめる気軽さが魅力です。 メスポットも盛りだくさん。 そばを味わえるふれあいバザール また、麓には新鮮な山菜や手打ち 川の恵みを楽しめる美山観光や 帰りがけに立ち寄れるグル

を味わえます。

所があり、また頂上からは360度 れる山です。しかし、登山道の途 時間は約3時間半と半日で気軽に登 ルと三名山の中では最も低く、 景色が見渡せるなど、 に険しい岩場や尾根歩きができる場 相戸岳は、 標高671・7メ 登山の醍醐味

相戸岳で、自然を楽しみ、味わおる 気軽に登山の醍醐味を味わえる